

平成 29 年度ダイオキシン類環境モニタリング調査結果について

平成 30 年 12 月

岩手県環境生活部環境保全課

1 調査結果の概要

県では、毎年、ダイオキシン類対策特別措置法第 27 条第 1 項に基づき、県内の大気、公共用水域、地下水及び土壌について、ダイオキシン類による汚染の状況を調査しています。

平成 29 年度の調査結果は次の表のとおりであり、**全ての地点で環境基準を達成しました。**

調査対象		調査 地点数	調査 回数	調査結果 (濃度分布)	環境基準	単位 ※1
大気環境	一般環境	5 地点	年 4 回 ※3	0.0046～0.014	0.6 以下 (年平均値)	pg-TEQ/m ³
	沿道	1 地点		0.0076		
	発生源周辺 ※2	4 地点		0.0033～0.015		
公共用水域	水質	39 地点	年 1 回	0.034～0.41	1 以下	pg-TEQ/L
	底質	39 地点		0.055～3.5	150 以下	pg-TEQ/g
地下水		7 地点	年 1 回	0.034～0.036	1 以下	pg-TEQ/L
土壌	一般環境	7 地点		0.41～5.0	1,000 以下	pg-TEQ/g
	発生源周辺 ※2	45 地点		0.021～150		

※1 単位の「pg(ピコグラム)」は1兆分の1グラムを意味し、「TEQ」は測定されたダイオキシン類を、ダイオキシン類の中で最も毒性が強いとされる 2, 3, 7, 8- 四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した量（「毒性等量」という）。

※2 本県の主な発生源は、廃棄物焼却施設。

※3 沿道については、採取機器の故障により、夏季欠測。

2 今後の対応

平成 30 年度も調査を継続中であり、今後も調査を実施していきます。

表1 環境大気中のダイオキシン類の調査結果

(大気環境基準 : 0.6pg-TEQ/m³以下)

区 分	調査地点	ダイオキシン類毒性等量濃度 (pg-TEQ/m ³)				
		年平均値	春季	夏季	秋季	冬季
一般環境 (一般的住居地域)	盛岡市津志田 ※1	0.014	0.0069	0.0064	0.032	0.0091
	北上市芳町	0.0063	0.0052	0.0057	0.0071	0.0072
	大船渡市猪川町	0.0047	0.0062	0.0054	0.0030	0.0040
	宮古市横町	0.0053	0.0028	0.0032	0.0041	0.011
	二戸市荷渡	0.0046	0.0030	0.0051	0.0057	0.0045
沿 道	一関市三反田	0.0076	0.0085	-※2	0.0057	0.0085
発生源周辺 (廃棄物焼却炉 の周辺地域)	盛岡市上田 ※1	0.011	0.010	0.0076	0.014	0.012
	一関市大東町	0.0048	0.0041	0.0061	0.0047	0.0043
	二戸市石切所	0.015	0.016	0.013	0.0085	0.024
	住田町上有住	0.0033	0.0037	0.0028	0.0027	0.0039

※1 盛岡市が測定を実施。

※2 採取機器が故障したため、欠測。

図1 平成29年度ダイオキシン類（環境大気）モニタリング調査地点

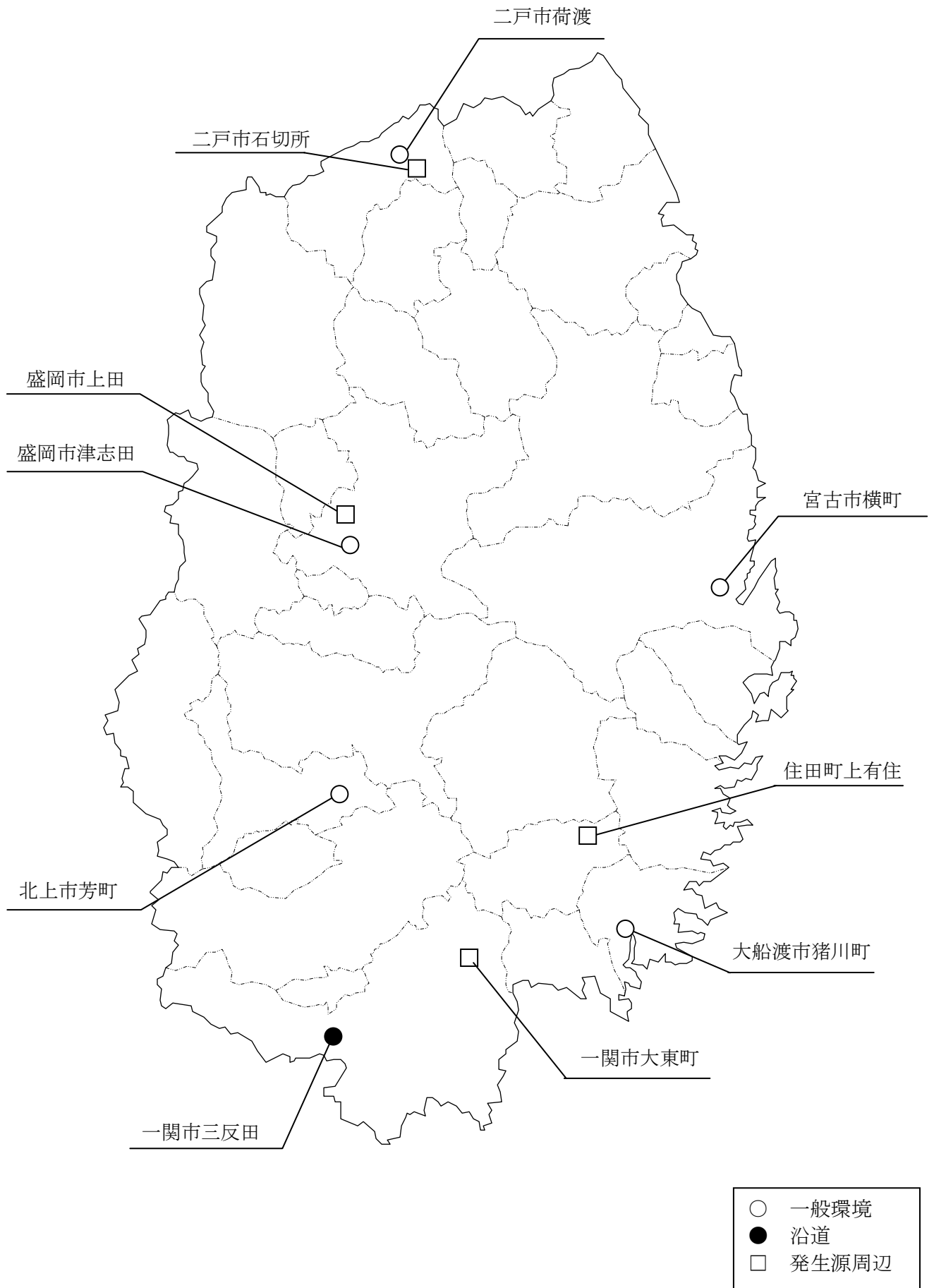


表2 公共用水域のダイオキシン類の調査結果

(環境基準：水質 1 pg-TEQ/L 以下、底質 150pg-TEQ/g 以下)

区分	調査地点		毒性等量濃度		調査地点		毒性等量濃度	
	水域名	地点名	水質	底質	水域名	地点名	水質	底質
河川	雫石川上流 葛根田川	葛根田橋	0.034	0.067	黄海川	樋口橋	0.067	0.10
	取染川	赤淵付近	0.035	0.096	甲子川	大渡橋	0.035	0.64
	上野沢	全農排水溝上流	0.038	0.12	盛川下流	佐野橋	0.055	0.12
	東又沢	東又沢橋上流	0.035	0.055	気仙川	姉齒橋	0.037	0.36
	北上川 (1)	岩崎橋	0.039	0.41	田代川上流	田老橋	0.034	0.10
	人首川	江雲橋	0.047	0.15	野津辺沢	砂防ダム上流	0.035	0.12
	衣川	衣川橋	0.040	0.13	小本川	惣畑橋	0.035	0.078
	胆沢川下流	再巡橋	0.037	0.54	久慈川下流	湊橋	0.050	0.10
	宿内川	宿内橋	0.41	1.9	玉川	もぐり橋	0.034	0.090
	豊沢川中流	新淵橋	0.12	0.15	瀬月内川	大向橋	0.074	0.13
	稗貫川	稗貫川橋	0.041	0.29	安比川	合川橋	0.046	0.32
	猿ヶ石川	安野橋	0.058	0.39	馬淵川上流	府金橋	0.042	0.18
	和賀川下流	九年橋	0.044	0.54	中津川中流 ※1	水道橋	0.036	0.13
	猿ヶ石川	札幌橋	0.041	0.095	米内川 ※1	落合橋	0.056	0.13
	金流川	天神橋	0.32	0.75	諸葛川 ※1	諸葛橋	0.049	0.12
	千厩川下流	松形橋	0.16	0.29	築川 ※1	寺沢橋	0.045	0.13
	久保川	赤子橋	0.23	0.41	磐井川 ※2	狐禅寺橋	0.068	2.3
	湖沼	御所ダム ※2		0.067	1.7	胆沢ダム ※2		0.067
海域	大船渡湾 (甲)	S-31	0.035	3.5	山田湾	S-9	0.096	0.12
	久慈湾	S-1	0.038	0.11				

注) 水質に係る濃度の単位は pg-TEQ/L、底質に係る濃度は pg-TEQ/g

※1 盛岡市が測定を実施

※2 国土交通省東北地方整備局が測定を実施

図2 平成29年度ダイオキシン類（公共用水域）モニタリング調査地点

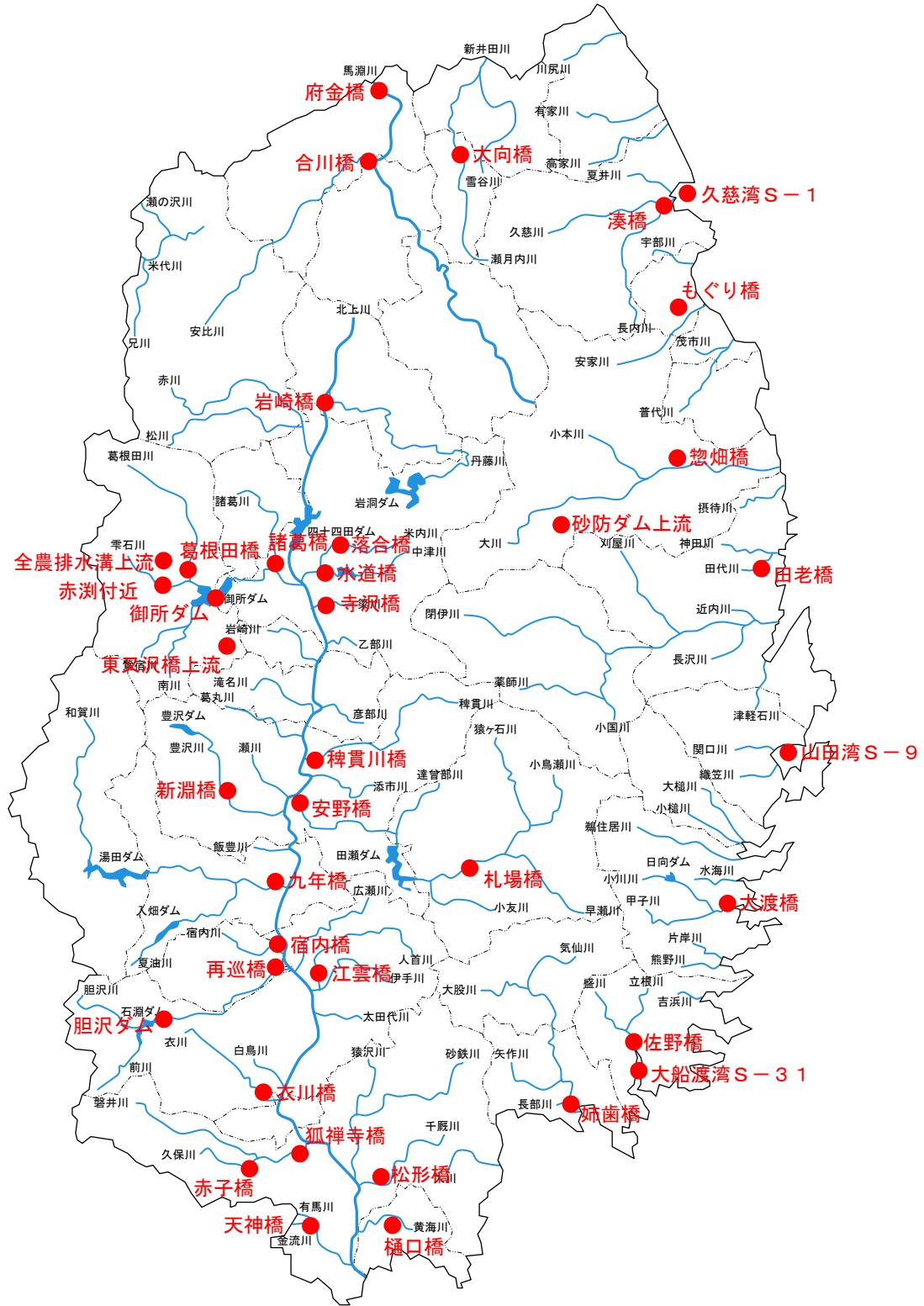


表3 地下水のダイオキシン類の調査結果

(水質環境基準：1 pg-TEQ/L 以下)

調査地点	毒性等量濃度
宮古市近内	0.034
花巻市亀ヶ森	0.035
一関市巖美町	0.034
二戸市上斗米	0.035
八幡平市松尾寄木	0.035
奥州市江刺伊手	0.035
盛岡市好摩※	0.036

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/L

※ 盛岡市が測定を実施

図3 平成29年度ダイオキシン類（地下水）モニタリング調査地点

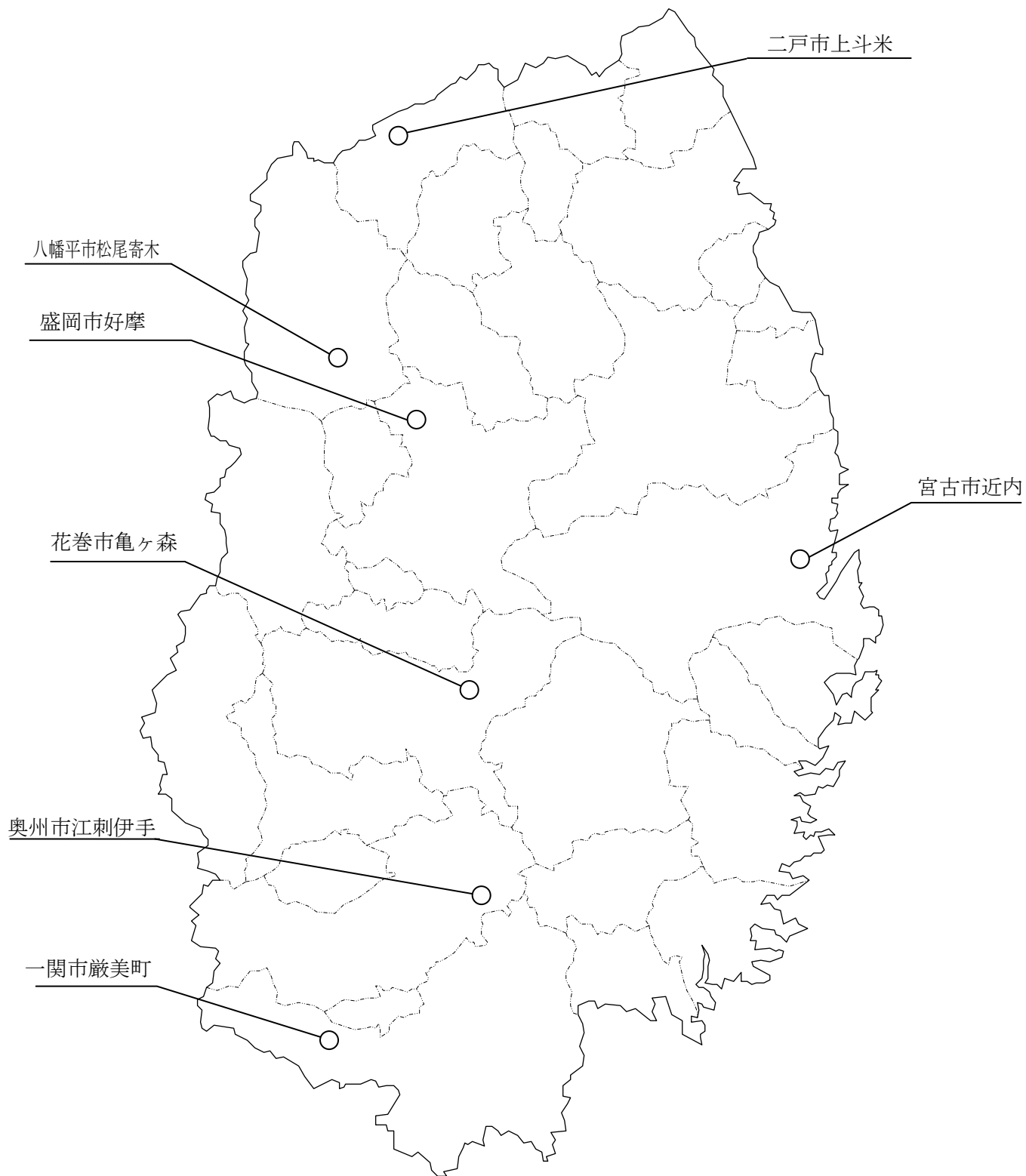


表4 土壌のダイオキシン類の調査結果

(土壌環境基準：1,000pg-TEQ/g以下)

区分	調査地点	毒性等量濃度	区分	調査地点	毒性等量濃度
一般環境	大船渡市赤崎町	1.2	発生源周辺	C-1 二戸市石切所	1.3
	久慈市中町	5.0		C-2 二戸市石切所	8.4
	奥州市水沢大手町	4.5		C-3 二戸市石切所	0.51
	雫石町千刈田	4.9		C-4 二戸市石切所	19
	西和賀町沢内	0.41		C-5 二戸市石切所	6.4
	山田町八幡町	2.6		C-6 二戸市石切所	2.1
	盛岡市上田	0.95		C-7 二戸市石切所	5.0
発生源周辺	A-1 花巻市矢沢	56		C-8 二戸市石切所	11
	A-2 花巻市矢沢	150		C-9 二戸市石切所	17
	A-3 花巻市矢沢	34		D-1 八幡平市平館	26
	A-4 花巻市矢沢	61		D-2 八幡平市平館	0.24
	A-5 花巻市矢沢	94		D-3 八幡平市平館	17
	A-6 花巻市矢沢	59		D-4 八幡平市平館	1.2
	A-7 花巻市矢沢	140		D-5 八幡平市野駄	4.1
	A-8 花巻市石鳥谷町	19		D-6 八幡平市平館	92
	A-9 花巻市矢沢	30		D-7 八幡平市野駄	11
	B-1 久慈市長内町	1.0		D-8 八幡平市田頭	17
	B-2 久慈市長内町	2.1		D-9 八幡平市平館	1.3
	B-3 久慈市長内町	0.47		E-1 盛岡市川又 ※	1.5
	B-4 久慈市長内町	0.63		E-2 盛岡市上米内 ※	6.3
	B-5 久慈市長内町	0.040		E-3 盛岡市日戸 ※	0.15
	B-6 久慈市長内町	0.17	E-4 盛岡市玉山 ※	5.2	
	B-7 久慈市長内町	0.73	E-5 盛岡市川又 ※	10	
	B-8 久慈市長内町	0.021	E-6 盛岡市川又 ※	13	
	B-9 久慈市長内町	0.79	E-7 盛岡市西松園 ※	16	
				E-8 盛岡市上米内 ※	2.4
			E-9 盛岡市上米内 ※	0.68	

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/g

※ 盛岡市が測定を実施

図4 平成29年度ダイオキシン類（土壌）モニタリング調査地点

